

泊まれるアート。ホテル客室の壁がキャンバスに！
Artist in Hotel “アーティストルーム 山水” が完成しました。
刮目せよ。これが21世紀の「山水図」だ。

パークホテル東京（汐留メディアタワー内）は、客室全体をアーティストが装飾する「Artist in Hotel」という取り組みを2012年12月よりスタートしております。2016年には31階フロアの客室すべてを改装するべくプロジェクトが進行中ですが、このほど13室目の「アーティストルーム 山水」が完成いたしました。※注1

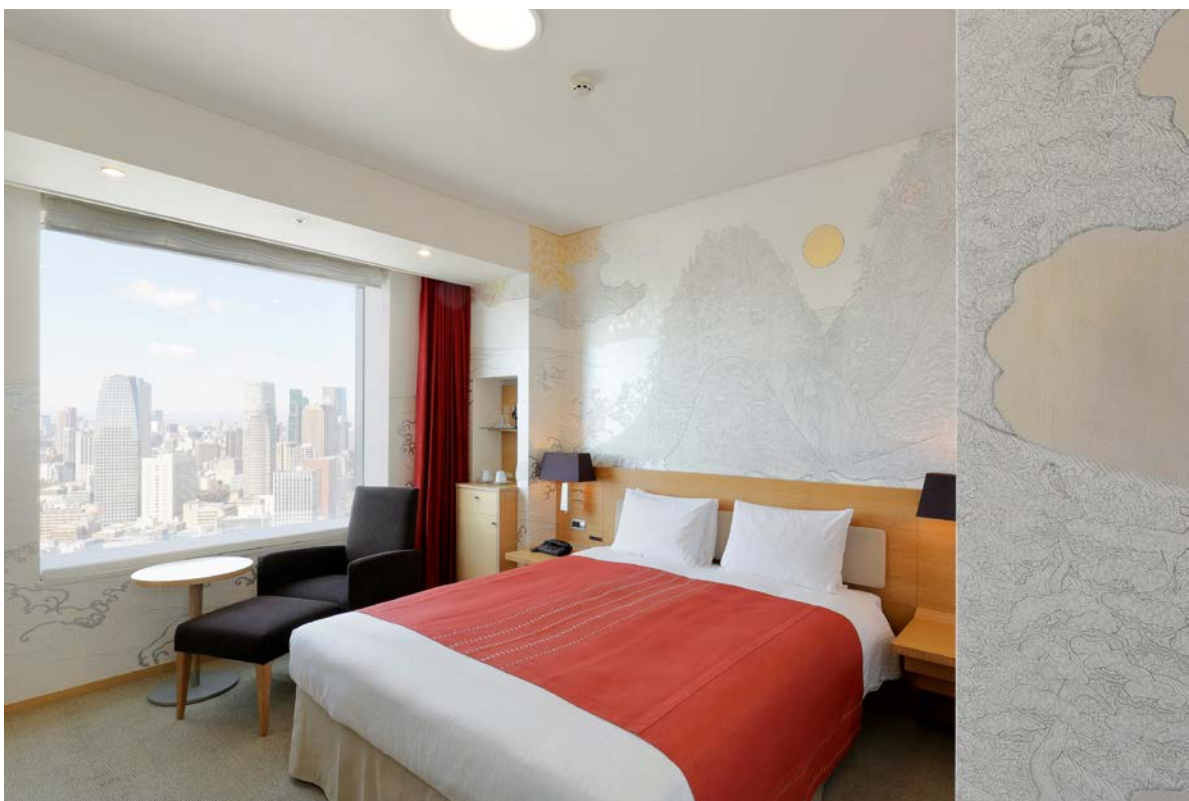
「Artist in Hotel」とは、いわばArtist in Residenceのホテル版。アーティスト自身がホテルに滞在し実際に施設やサービスを利用しながらその場の空気感を感じ取り、ホテルの客室を作品として制作すること。「日本の美意識」を大きなコンセプトに据え、壁画のように部屋の壁紙に直接絵を描いたり、原画やオブジェを壁に設置したりと、出来上がったお部屋は丸ごと、アーティストの世界観が伝わるお部屋となります。「相撲」や「禅」といった、日本にまつわるテーマで制作され、主に海外からのお客様に向けて販売、ご好評をいただいています。

13室目は「山水」をモチーフに画家の山田純嗣さんが2014年9月6日から制作をスタート、2015年3月1日に完成いたしました。※注2

「部屋から見る無数のビル群が時間や季節の移ろいとともに表情を変え、一瞬も同じ風景がないことにインスパイアされた」という山田さん。この部屋に描かれたのは、大阪・金剛寺の《日月山水図屏風》をモチーフとした、時間の流れとともに変化し、おぼろに光る山水画です。※注3

遠くから見れば山の稜線が見える壁に、近づいてみれば無数の動物たちが住む。昼の光に照らされて桜が見える春の壁があれば、夕方の光で紅葉に染まる秋の壁がある。夜の松林は冷たく光る雪で覆われ、朝の夏の光はどこまでも眩しい。

山と海、昼と夜、そして春夏秋冬が収められた一隻の屏風のように美しい部屋。
「アーティストルーム 山水」で、壁の作品とともにごゆっくりとお過ごしください。



アーティストルーム 山水 内観

「アーティストルーム 山水 Artist Room Landscaps」概要

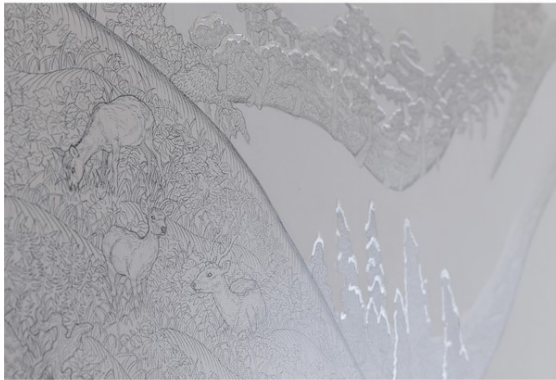
宿泊開始：3月18日(水)より WEBサイト上（英語/日本語）、またはお電話にて販売中
部屋タイプ：アーティストルーム ダブル 広さ：22平米 ベッドサイズ：1,600×1,950
販売料金：1室2名利用 35,000円（税金・サービス料・宿泊税込）
ご予約・お問い合わせ：03-6252-1100

特設サイトURL <http://www.parkhoteltokyo.com/artcolours/aih.html>

【協力】不忍画廊 【総合プロデュース】creative unit moon (<http://www.moooon.jp>)



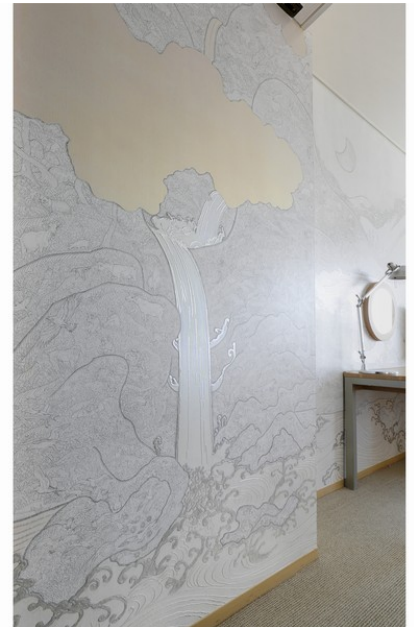
膝から天井までの大きな窓から入る光を計算して制作



白く光る松林。曲線も美しい



ディテール。山には動物たちが描かれている



滝と金色の部分、コーティング

【山田 純嗣（やまだ じゅんじ） 略歴】

1974年長野県生まれ。1999年愛知県立芸術大学大学院美術研究科修了。途方もなく時間のかかる制作プロセスを得て完成させる作品で、「絵画とは何か？」について考察する現代アーティスト。代表作は、「貴婦人と一角獣」（東京ステーションギャラリー蔵）、ポッス「快樂の園」（愛知県立美術館蔵）、モネ「睡蓮」、雪舟「秋冬山水図」などの名画（二次元）を、まず立体（三次元）にして元の名画と同じ構図（ジオラマ）にして撮影、撮影した写真（二次元）上にマチエールとして銅板を刷り樹脂を施して完成させるという絵画をめぐるシリーズを展開している。

注1：出来上がりは13番目ですが、スタートしたのは12番目です。

注2：当ホテルに滞在したり、通ったりしながら制作いたしました。

注3：下地を塗った壁に鉛筆で作画した後、様々な色で部分的にコーティングすることにより、光の加減で見え方の異なる壁を作り上げました。



制作中の山田さん

★ 3/20 現在、日本画家の水口和紀さんが「城」をテーマに作画中です。

★ 3月末からは「鯉」をテーマにしたお部屋の制作もスタートします。制作中のお部屋の見学・取材も承ります。

3月20日現在、13室のアーティストルームを販売中です



No.1 相撲



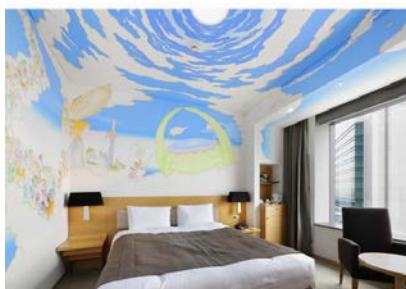
No.2 禅



No.3 和紙の部屋



No.4 龍



No.5 妖怪



No.6 十二支



No.7 百人一首



No.8 祭り



No.9 芸者金魚



No.10 竹



No.11 銭湯



No.13 桜

＜本件に関するお問い合わせ＞

パークホテル東京 マーケティング部 広報：早乙女

Email : sotome@shibaparkhotel.com 〒105-7227 東京都港区東新橋 1-7-1 汐留メディアタワー

TEL:03-6252-1111(代) FAX : 03-6252-1001 PHS : 070-5368-7440